

ふれあいサポート館アトリエ

⇒E-mail fureainpo@gmail.com⇒ホームページ
<http://www.fureai-support.jp/>

8・9月号

令和5年7月14日

■法人事務所・アトリエ	TEL 0244(36)5420
〒976-0042 相馬市中村字北町1-8	FAX 0244(26)5424
●デイサービス友遊(北町)	TEL 0244(26)5424
●デイサービス友遊(南飯渕)	TEL 0244(36)3582
●相馬市中央児童センター(ボニー・ことり)	TEL 0244(35)2008
●飯豊小放課後児童クラブ(ひまわり)	TEL 0244(37)8870
●日立木小放課後児童クラブ(めだか)	TEL 0244(35)3400
●磯部小放課後児童クラブ(げんき)	TEL 0244(32)1787
●八幡小放課後児童クラブ(なのはな)	TEL 0244(26)9011
●相馬こどものみんなの家	TEL 0244(35)4700

5月に植えた稻も、分けつして太くグーンと伸び、子ども達の成長のように逞しささえ感じる稻に育っています。

気温の高い真夏日が続いているので、豊作を期待して、秋の収穫が楽しみです。

アトリエでは、毎回子供たちに特別な空間と時間を提供できる90分の授業を大切に、スタッフ一同、一人ひとりに向き合い
学ぶ楽しさを共有してきました。1学期もあっという間に過ぎ、もうすぐ夏休みです。

長い夏休み、いつもと違う時間の中で普段できないことに挑戦。自ら考え、やる気の芽を伸ばしていきたいものです。



北町・未就学児コース



北町・小学生低学年コース



北町・小学生高学年コース



南飯渕・中学生～コース

6・7月のかいがそうけいきょうしつでは…

未就学児：色水つくりやデカルコマニーで色遊び

「この色とこの色を混ぜるとこんな色になったよ」新しい発見に
次は…次は…と、心ワクワク、目はキラキラ。夢中になってとっても楽し
そう！お片づけは…これから徐々に練習していきましょうね。

小学1・2年生：ラディッシュ・そら豆（混色練習）

混色の練習をしながら、筆やパレットの使い方の再確認。緑色がなくても
レモン色・黄色・青色で葉っぱやそら豆の色作れたよ。切り貼り絵で大きな
木も完成。話を聞くこと。コツコツやる努力。工夫して作品に完成です。

小学高学年～：ネギボウズ（写生～混色練習～構成）

倉本先生栽培の見事なネギ坊主。お店では買えない形の物。3年生は形と
色の発見。例年、混色練習のよい教材になっていますが、今年度は4年生以上
はあらためて写生をし、そこから発展させて構成し作品に仕上げました。

中学生以上～風景写生（油絵）

梅雨の合間の晴れた一日、南飯渕アトリエ周りの大きな木をテーマで、イ
ーゼルにキャンバスを片手に、すっかり風景画家気分？で下絵を描く。下塗
り、本塗と進み、1学期に完成。逞しく大きな画面は成長した皆のよう…。

8・9月の活動予定 & 事務連絡

◎夏休みの特別授業は 裏面をご覧ください。

◎2学期は8月25日（金）30日（水）より始めます。

◎2泊3日リーダー育成「サマー合宿」は 別紙ご覧ください。

◎ご請求は

- 8月は月会費のみ
- 9月は月会費に加えて 冷暖房協力金 3,000円

アシスタント・リーダーさん紹介 よろしく…

おのうち きよと（南飯渕アトリエ担当）

さとう なぎ（北町担当）

いわさき ゆりえ（おやつ担当）

よしだ ゆりこ（陶芸担当）

親子の日



「親子の日」おやこのひは、米国人写真家ブルース・オズボーンさんが主催する親子の日普及推進委員会が中心となって、2003年より提唱・普及を行なっている記念日です。

7月の第4日曜日を「親子の日」と定め、「親と子」の関係を見つめながら、家族、地域、社会、平和を願うきっかけづくりを提案しています。

35年間にわたって、親子の写真を撮り続けてきた写真家、ブルース・オズボーンさんは、多大な被害をもたらした2011年の東日本大震災直後に、いてもたってもいられない気持ちを押さえられずにカメラを持って東北各地を訪ねました。相馬絵画研究所の元アシスタントリーダーでデザイナーの佐藤仁さんの紹介で、アトリエに滞在し相馬市の親子をとっていただき、癒していただきました。親子で、家族で、絆の大切さを見つめ直すよい機会になりました。多くの家族と出会い、レンズ越しに見つめた数々の親子の姿。私たちは、被害が運んできた深い悲しみに負けないで欲しいという思いを込めて、オズボーンさんが撮影した写真の数々から、忘れてはならない大切なものの、私たちに力を与えてくれるもの、そして、決して風化しない真実を、今も受け止めることができます。その時の写真集がアトリエにおいてあります。ギャラリーでご自由にご覧ください。

夏の特別授業 ようこそ先輩 夏休みの思い出作り!

- 日 時 8月20日(日) 14時～17時 (中学生～13時～17時)
- 場 所 北町アトリエ ※持参物は水筒 ※活動しやすく汚れてもよい服装で参加ください。



58年目の今年度、卒業生や地元相馬高校・仙台東北生活文化大高校美術部のみなさんと交流
特別講師に中国の東北師範大学美術学院教授 費 明宇先生をお招きしております。
費先生は、美術科の先生ですが、いろんな楽器も弾けて優しく楽しい先生です。久しぶりの来日で

夏休みの思い出作りに、夏休みの絵や工作の宿題にアートで遊びながら先輩と感動体験をしましょ

- - -

アトリエスケッチ1—おやつ編

食わず嫌い 岩崎友里恵（アシスタント）

皆さん、食わず嫌いで困ったことはありませんか？
私は、つい最近まで子どもたち（小6姉・年少双子弟）の
食事に頭を悩ませていました。
いつかは食べられるようになるから大丈夫だよ！なんて
言われても成長に悪いのではないか、病気になってしまうのでは…
好きな物でさえ食べない事があるのに。

そんな悩みも、絵画教室の子ども達の「今日のおやつは？」
「また、●○食べたい！」に、とても励されました。
食わず嫌いもいつかはどうにかなる！何品も作るより、一品を。
それでも食べない時はレトルトをだしてみました。
レトルトを出すとお姉ちゃんに反応あり・・・。
違いがわかったのか、台所に来る機会が増え、食事をゆっくり食べてくれるようになり、文句を言うことがなくなりました。
知らず知らずのうちに窮屈な食事になっていたのかな…と反省しました。
正解はないのに、これではダメだ！と、強くなりすぎるのではなく
ですね。アトリエの子ども達を見ているうちに、そう感じる昨今でした。

アトリエスケッチ2—とうげいきょうしつ編

お皿作り（葉っぱの型押し・色粘土入り）

まずは、お話を聞く勉強から始まる陶芸教室。注意点をよく聞き、50回のたたき練りから始まってオニギリ、ハンバーグ作り、板とのし棒の道具を使って厚さ確認。好きな葉っぱを型押しして、今回は高級な色粘土をはめ込みました。乾燥させ素焼き・本焼きと2回焼いて完成です。

お楽しみに…

相馬絵画研究所創立30周年記念事業で陶芸窯を購入。友遊窯と命名し28年目。窯だきする事288回。多くの皆さまの作品を焼成しました。

思い返せば、学生時代、一番心に残り魅力を感じた教科が陶芸の授業でした。先生は信楽で窯を持っていた松山先生。作陶したことよりも窯だきの炎の印象が強烈だったことが思い出されます。相馬駒焼をテーマに卒論。その想いを相馬絵画研究所のカリキュラムにも入れ、窯を購入するまでは、知り合いの先生方（相馬駒焼15代田代法橋様、大堀相馬焼陶徳窯・陶富治・正則様、御壇窯の横山様、臼展作家の鳴原様、陶芸家の鈴木環様）には、ご指導、そして焼成もしていただき大変お世話になりました。

窯を購入してからは、南飯渕の陶芸小屋で窯だき。何回焼いても同じものはできない。いつもドキドキ、そしてワクワクしながらの窯だきです。大震災や2度の大きな地震にも耐え、ひび割れはしたものの、がんばっている友遊窯です。

(S.まり子)

展覧会のご案内



旅する画家 倉本信之 絵画作品展 チベット巡礼作品展

2023年9月6日(火)～10日(日) 10:00～16:00
会場：京都鹿谷 法然院 講堂 [入場無料]



チベット巡礼作品展

1999年、内モンゴル芸術学院で一ヶ月ほど在籍教員を終え、まだ体力も精神にも弱弱があったので、西寧を二週間ほどドライブにてチベットへ。走れるだけ走ってチベット高原に馳走する旅でした。チベット高原は、とても寒く、朝晩温差が大きい。朝白か夜寒が、それに溶けさせているだけ遠牧の前の山に抱かれています。生きとし生けるものに思いやりを抱き、大変に感謝し、衷心し、多くの動物に愛しく生きる姿をいたしました。自然と人との共生を心に胸に抱き、心を開放する旅となりました。2000年春、チベット大学藝術学院にて講師として講義して頂きました。四年半後、チベット大学藝術学院にて講師として講義して頂きました。2004年春、チベット大学藝術学院にて講師として講義して頂きました。この旅、「チベット巡礼作品展」として各地で発表してきましたが、この度その集録として回顧的で展覽を静かな自然院にて開催する運びになりました。

2023.3.4 倉本信之



プロフィール
NPO法人・いのちをつなぐサポート農アトリエ/根島幼稚園研究会
中国・東北師範大学美術学部助教
西藏大学・内蒙吉大学藝術学院客員教授
チベット大学藝術学院客員教授



YouTubeチャンネル@kuramote200247

旅する画家 倉本信之が見た世界

世界各所を旅してきた画家倉本信之が見た世界をご覗かせたいします。

旅の旅を定期的に更新しますので、チャンネル登録をお願いします。

会場：京都鹿谷 法然院 講堂
〒606-8422 京都府京都市左京区鹿ヶ谷御所ノ森町 30番地
JR 京阪駅・阪坂三条駅より 市バス名系統「岩谷行き」(浄土寺)下車 山に向かって歩き 10分
連絡先：kurehyan0722@gmail.com